

## <コラム>

### H20年度兵庫県地価調査概況(2008.9.24)

#### (全国の概況)

平成19年7月以降、全国平均で見ると、住宅地、商業地、工業地とも下落となった。三大都市圏の都心部で上昇幅が大幅に縮小し、地方圏においては、4年連続して下落幅は縮小したが、依然下落が継続した。

数値で見ると、全国平均で住宅地▲1.2%(昨年▲0.7%)、商業地▲0.8%(+1.0%)、工業地▲2.2%(昨年▲1.9%)と、商業地で上昇から再び下落に転じた他、住宅地、工業地とも下落幅が拡大した。

#### (兵庫県の概況)

住宅地は平均+0.1%(昨年+0.8%)で、既に上昇している主要都市の上昇率は軒並み大幅鈍化し、神戸市西区以西の主要都市では下落幅が縮小した。

商業地は平均で▲0.7%(+0.3%)で、住宅地と同じく既に上昇している主要都市の上昇率は軒並み大幅鈍化し、神戸市西区以西の主要都市では下落幅が縮小した。

工業地については下落が続いている。

都 市	住宅地 (昨年) (%)	商業地 (昨年) (%)
神戸市	+0.9 (+3.4)	+2.0 (+8.6)
尼崎市	+3.1 (+4.2)	+3.1 (+4.6)
西宮市	+4.7 (+8.8)	+4.5 (+7.6)
芦屋市	+6.7	+7.9
明石市	+0.0 (▲0.5)	▲1.0 (▲1.4)
加古川市	▲0.8 (▲1.2)	▲1.9 (▲2.3)
姫路市	▲0.8 (▲1.3)	▲1.3 (▲1.6)

以 上

(2008.9.24 あいき不動産鑑定株式会社 不動産鑑定士 土田剛司)